

健康生命薬科学科 履修モデルコース(2024年入学生用)

				未来バイオ創薬デザイン コース	コスメティックサイエンス コー ス	アドバンス医薬品創製 コース	ナチュラルメディスン探索 コース	理科教員養成コー ス					
科目 大区分	必修 区分	単 位 数	配 当 年 次	開講期	授業 形態	コースの概要							
				<p>病気の仕組みを理解するために、興味ある科目からいろいろな視点を持って学習し、新たな気づきを研究につなげます。さらに、薬剤学分野横断融合型スタイルで、画期的な医療・創薬デザインを学び、未だ治療が難しい乳がんの薬の開発や、薬の技術に応用したコスメロジー素材の創出に取り組みます。このコースでの学びを通して、製薬医療系企業、研究機関の就職を目指します。大学院修士課程への進学への道を拓くことで、将来の就職の選択肢を増やすことができます。</p>		<p>美と健康を総合的に理解するための知識や考え方を勉強します。化粧品は化学、生物、物理などに関わる様々な技術を融合させることで生み出されます。そのため幅広い科目を学び知識を習得します。化粧品への理解を深め、研究開発や関連職務を行ううえで必要なスキルを身に付けることにより化粧品関連企業への就職を目指します。</p>		<p>医薬品や生体成分が化学物質であり、その相互作用が化学反応であることを幅広く学び自らの興味を深めます。それらの知識を総合して新たな医薬品の臨床応用研究や作用機序解明に結び付けるための研究活動を行います。活動を通じて得られた知識、技能、経験を総合して、製薬企業、医薬品研究施設への就職を目指します。</p>		<p>医療や食品に関連する知識や考え方を基礎から幅広く学びます。具体的には、①食品に含まれる成分の生理的な機能を解明することで医薬品のシーズやサプリメントを開発する企業への就職を目指します(食品機能科学)。②新薬を実際に医療現場で安全・安心に使用するために、国の承認・認可を得るための業務(治験)を引き受けている受託臨床試験実施機関(CRO)への就職や、登録販売者などのライセンスを活かした就職を目指します(医療実務)。</p>		<p>中学や高校の理科の教員として必要な科目を勉強するとともに、教育法の勉強や教育実習も行います。</p>	
基礎教育科目	選択	1	1	前	演習(通常)	Oral Communication I	基礎	基礎	基礎				
基礎教育科目	選択	1	1	後	演習(通常)	Oral Communication II	基礎	基礎	基礎				
基礎教育科目	選択	2	1	後	演習(通常)	情報リテラシー II	基礎	基礎	基礎				
基礎教育科目	選択	2	1	その他	その他	TOEIC認定英語							
専門教育科目	選択	2	1	前	講義(通常)	化粧品学総論							
専門教育科目	選択	2	1	前	講義(通常)	統合医療概論							
専門教育科目	選択	2	1	後	講義(通常)	薬用植物学							
専門教育科目	選択	2	1	後	講義(通常)	物理学							
専門教育科目	選択	2	2	前	講義(通常)	基礎薬理学							
専門教育科目	選択	2	2	前	講義(通常)	機能生理学							
専門教育科目	選択	2	2	前	講義(通常)	細胞生物学							
専門教育科目	選択	2	2	前	講義(通常)	アルケン・アルキンがもつ反応性(有機化学Ⅰ)							
専門教育科目	選択	1	2	前	講義(通常)	物理学実験							
専門教育科目	選択	2	2	前	講義(通常)	応用分析化学							
専門教育科目	選択	2	2	前	講義(通常)	皮膚科学							
専門教育科目	選択	2	2	前	講義(通常)	薬物動態学							
専門教育科目	選択	2	2	前	講義(通常)	食品衛生学							
専門教育科目	選択	2	2	前	講義(通常)	製剤フロンティア科学							
専門教育科目	選択	2	2	前	講義(通常)	溶液化学と化学熱力学(物理化学Ⅱ)							
基礎教育科目	選択	2	2	前	講義(通常)	健康科学Ⅰ(本部キャンパス)							
専門教育科目	選択	2	2	後	講義(通常)	応用薬理学							
専門教育科目	選択	2	2	後	講義(通常)	機器分析学							
専門教育科目	選択	1	2	後	講義(通常)	地学実験							
専門教育科目	選択	2	2	後	講義(通常)	天然物化学							
専門教育科目	選択	2	2	後	講義(通常)	微生物学							
専門教育科目	選択	2	2	後	講義(通常)	病態疾病学							
専門教育科目	選択	2	2	後	講義(通常)	化粧品製剤学							
専門教育科目	選択	2	2	後	講義(通常)	代謝生化学							
専門教育科目	選択	2	2	後	講義(通常)	薬物送達システム開発論							
専門教育科目	選択	2	2	後	講義(通常)	酸・塩と芳香族化合物の化学(有機化学Ⅲ)							
専門教育科目	選択	2	2	後	講義(通常)	環境衛生学							
専門教育科目	選択	2	2	後	講義(通常)	地学							
専門教育科目	選択	2	3	前	講義(通常)	免疫学							
専門教育科目	選択	2	3	前	講義(通常)	医薬品開発論							
専門教育科目	選択	2	3	前	講義(通常)	医薬品情報学							
専門教育科目	選択	2	3	前	講義(通常)	化粧品開発論							
専門教育科目	選択	2	3	前	講義(通常)	実践化粧品学							
専門教育科目	選択	2	3	前	講義(通常)	腫瘍生物学							
専門教育科目	選択	2	3	前	講義(通常)	セルフメディケーションの実践							
専門教育科目	選択	2	3	前	講義(通常)	脳神経科学							
専門教育科目	選択	2	3	前	講義(通常)	薬品合成化学							
専門教育科目	選択	2	3	後	講義(通常)	保健食品機能学							
専門教育科目	選択	2	3	後	講義(通常)	薬事関係法規							
専門教育科目	選択	2	3	後	講義(通常)	バイオメディカル分析化学							
専門教育科目	選択	2	3	後	講義(通常)	未来創薬デザイン論							
専門教育科目	選択	2	3	後	講義(通常)	臨床化粧品学							
専門教育科目	選択	2	3	後	講義(通常)	臨床検査総論							
専門教育科目	選択	2	3	後	講義(通常)	先進フェーズヘルス学							
専門教育科目	選択	2	3	後	講義(通常)	健康サポートとヘルスマネジメント							
専門教育科目	選択	2	3	後	講義(通常)	細胞の情報伝達と疾患							
専門教育科目	選択	2	3	後	講義(通常)	化粧品と香りの心理学							
専門教育科目	選択	2	3	後	講義(通常)	保健食品開発論							
専門教育科目	選択	1	3	後	実験実習(講義)	化粧品学実験							
専門教育科目	選択	2	3	後	演習(通常)	健康科学Ⅱ(本部キャンパス)							
専門教育科目	選択	2	4	前	講義(通常)	東洋美容学基礎							
専門教育科目	選択	2	4	前	講義(通常)	洗浄と清潔の界面科学							
専門教育科目	選択	2	2	学外実習	学外実習	基礎薬学英語演習							
専門教育科目	選択	2	1	学外	講義(学外)	理系女性のキャリアパス設計論							
専門教育科目	選択	2	1	学外	講義(学外)	生命科学と倫理を巡る知性と感性							
専門教育科目	選択	2	1	学外	講義(学外)	地域活性化システム論							
専門教育科目	選択	2	3	学外	講義(学外)	フレプロフェッショナル教育							
専門教育科目	選択	2	1	学外	演習(学外)	多職種協働グループワーク実践論							
				合計科目数		17	17	17	14				
<p>教務的要件 共通教育科目8単位 基礎・専門教育116単位以上必要。その内、必修科目は59単位(ただし、語学8単位の必修科目を含む)</p>				卒業研究を行う研究室など		卒論研究Ⅰ、Ⅱ		がん制御バイオテクノロジー領域、経皮吸収型ドラッグデリバリー領域					
<p>表の見方:健康生命薬科学科では、敢えて必修科目を減らし、その一方で選択科目を多く設定し学びの自由度を高めています。選択の自由度が高くなると、履修登録に戸惑うこともあります。その際の参考のために、コースによる案内をしています。薬学を学ぶ上での基本的な考え方として、実習と実習に必要となる関連する講義科目も履修して欲しいと考えています。注「1」;コースにおいて履修が推奨される科目。「基礎」;各コースに共通する科目。</p>				コースが役立つ資格		バイオ技術者認定試験(中級、上級)		日本化粧品検定、日本化粧品成分検定、アロマセラピー検定					
				コースが役立つ進路(就職先)		製薬医療系、食品系、化粧品関連企業(専門および一般職、技術系も含む)、公的研究機関、バイオ医薬品研究施設		化粧品関連企業(研究開発職、技術職、総合職、美容職)		製薬・化学系・食品系・化粧品関連企業(専門および一般職、技術系も含む)、医薬品研究施設、CRO			
大学院進学(理科教員は専修免許取得可能)													